

2015年度(平成27)年度以前入学生対象

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
卒業研究提出要領	提出部数:2部	提出部数:3部	2015年7月
留学期間中の演習履修	留学中の演習履修を認める留学:BIEプログラムのみ	留学中の演習履修を認める留学: 交換留学、私費留学(本学の私費留学制度)、BIEプログラム 申請手順: 留学前に演習指導教員の承認を得て、所定の書類を経済学部 教務課に提出する必要がある。帰国後の申請はできない。 留学中の課題等 月1回の「学修経過レポート」の他、演習指導教員の指示に従って 課題を提出。	2015年9月
受講制限を行う科目 (教養教育科目)		<2014年度以前入学生対象> 3年次以上も受講制限を行う科目について、以下の科目を追加 ラテン語Ⅰ ラテン語Ⅱ ギリシャ語Ⅰ ギリシャ語Ⅱ	2016年3月
予備登録できる上限科目数	第1学期(前期)(通年科目含む):7科目 第2学期(後期):5科目	第1学期(前期)(通年科目含む):7科目 第2学期(後期):5科目 なお、4年次生には予備登録科目数の制限は設けない。	2016年3月
教養教育科目 開設科目		2016年度から新設される科目 英語海外研修(2単位) ※1年次生・2年次生のみ履修可、履修登録制限に含まない。	2016年4月
履修制限単位		履修制限に含まれない科目に、英語海外研修(2単位)を追加。	2016年4月
経済学部専攻科目 開設科目		2016年度から廃止される科目(現代経済学科・国際経済学科とも) データ分析の技法Ⅰ データ分析の技法Ⅱ	2016年4月
他学部科目受講	卒業要件単位認定:上限12単位まで経済学部専攻科目(選択科目)として履修・単位認定が可能	卒業要件単位認定:上限6単位まで経済学部専攻科目(選択科目)として単位認定が可能(それ以上の受講は可能だが卒業要件単位にはならない)。	2016年4月
	受講できる科目:下記の3科目 人的資源管理論(2単位)、会計監査論(2単位)、 初級商業簿記(2単位)	受講できる科目:下記の5科目(下線の2科目追加) 人的資源管理論(2単位)、会計監査論(2単位)、 初級商業簿記(2単位)、 <u>中級商業簿記(2単位)</u> 、 <u>工業簿記(2単位)</u>	2016年4月

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
大学コンソーシアム京都単位互換制度 インターシッププログラム 放送大学科目 諸課程科目 特別研修講座・各種講座 留学		最新の情報は、ホームページ「履修要項」に掲載されている最新年度の『履修要項』参照。	2016年4月
大学院経済学研究科 入学ガイド		記載内容は毎年変更される。ホームページ「履修要項」に掲載されている最新年度の『履修要項』参照。	2016年4月
復学願の添付書類	理由書	疾病の場合は回復した旨の診断書	2016年4月
学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)の発行部数	発行可能枚数:1年度に1人10枚	発行可能枚数:1年度に1人20枚	2016年4月
授業休止の取扱基準		2016年度以降、一部変更。最新の基準はホームページに掲載。 http://www.ryukoku.ac.jp/campus_career/support/classinfo/disaster.html	2016年4月
保健管理センター 利用について		最新の情報は、ホームページに掲載。 http://www.ryukoku.ac.jp/hoken/index.php	2016年4月
深草・大宮学舎近隣 医療機関		最新の情報は、ホームページに掲載。 http://www.ryukoku.ac.jp/hoken/link.html	2016年4月